

## (4) 基本目標 4

### 住みやすく、人が集まる基盤をつくるまちづくり

集

【音】 シュウ

【訓】 あつまる、つどう

【選定理由】

施設を集約し町をコンパクトにまとめていく。また、人やものが集まり、にぎわいを取り戻す。

- 交通の利便性やコンパクトシティである強みをさらに高めるため、中長期的な視点を持ちながら、まちなかに人が集まりやすい環境を整え、にぎわいを再生します。
- ユニバーサルデザインを取り入れた環境整備を進め、年齢や障がいにかかわらず、誰もが住みやすく、人が集まる基盤をつくれます。
- 老朽化の進んだ施設や設備については、有効に活用することに努める一方、適切に更新や集約を行い、より管理しやすい体制にしていきます。
- 身近なところで自然やうるおいを感じられる空間や景観を増やすほか、子ども達が安心して自由に集まれる環境をつくれます。

## 4 住みやすく、人が集まる基盤をつくるまちづくり

### 4-1 道路網の整備

施策数	事業数	事業費合計(千円) (H28~H30)	事業費合計(千円) (H28)	事業費合計(千円) (H29)	事業費合計(千円) (H30)
3	17	1,103,484	214,113	455,471	433,900

#### 【指標】

指標名	現在値		前期(H30)	中期(H34)	後期(H38)
都市計画区域内町道の舗装化率	H26	95.98%	96.1%	96.4%	96.7%

#### 【施策】

施策名称	掲載ページ
(1)国道・道道の整備	205~206
(2)町道の整備	207~209
(3)国道、道道、町道等道路網の整備、促進	210~211

## 4-1 道路網の整備

### (1) 国道・道道の整備

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	342	北海道横断自動車道北見・網走間の建設促進を北海道横断道北見・網走間建設促進期成会を通じて要望。 現在美幌町高野から北見市端野まで調査が入っている。今後も継続して要望を続け早期事業着手となるよう要望する。		
高規格幹線整備促進事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	期成会道路要望北海道・中央（夏季） 期成会道路要望北海道・中央（秋季） 随時要望国会議員外 （調査）	期成会道路要望北海道・中央（夏季） 期成会道路要望北海道・中央（秋季） 随時要望国会議員外 （計画段階評価・新ルート決定）	期成会道路要望北海道・中央（夏季） 期成会道路要望北海道・中央（秋季） 随時要望国会議員外 （計画段階評価・用地等）	
	25 千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		25 千円

事業名		事業概要		
事業No.	343	道道嘉多山美幌線の一部道路用地が相続人の問題で用地買収できていないため事業協力し改良工事をスムーズにすすめる。		
道道嘉多山美幌線改良整備促進事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	社会資本推進会議継続要望	社会資本推進会議継続要望	社会資本推進会議継続要望	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	344	道道北見端野美幌線（美禽・豊岡・瑞治）地区の道路改良要望を北海道（社会資本推進会議）に要望し、道事業により安全な交通・通行が図られるよう事業をすすめる。		
道道北見端野美幌線道路改良整備促進事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	社会資本整備推進会議継続要望（豊岡・瑞治地区）	社会資本整備推進会議継続要望（豊岡・瑞治地区）	社会資本整備推進会議継続要望（豊岡・瑞治地区）	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

## 4-1 道路網の整備

### (1) 国道・道道の整備

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	345	住民要望を含めて国道（網走開発建設部）、道道（網走建設管理部）の維持管理上の要望について、国・道に要望を随時要望する。		
国道・道道維持管理充実整備事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	国・道に随時要望	国・道に随時要望	国・道に随時要望	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

## 4-1 道路網の整備

### (2) 町道の整備

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	346	町道第770号道路は老朽化が著しく、大正橋も老朽化、幅員が狭いため冬期間大型車が交差しづらいなど危険なため、道路線形、橋梁拡幅、路線変更が求められており、道道（北見端野美幌線（新町国道道道交差点～瑞治美幌インター交差点）と振り替え交換を要望し、北海道に整備要望を行う。		
町道770号道路道道昇格整備要望事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	社会資本整備推進会議要望	社会資本整備推進会議要望	社会資本整備推進会議要望	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	347	現在、町道は664路線あり、改良、舗装延長、認定路線の増加を管理、道路台帳図等を修正する。 道路網図の修正 土工定規図の記入 道路台帳及び図面の修正 工事経緯表の作成		
道路台帳整備事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	道路台帳修正委託業務 道路網図修正委託業務 前年度に行われた町道、橋梁の改良、認定等変更分の修正	道路台帳修正委託業務 道路網図修正委託業務 前年度に行われた町道、橋梁の改良、認定等変更分の修正	道路台帳修正委託業務 道路網図修正委託業務 前年度に行われた町道、橋梁の改良、認定等変更分の修正を行う	
	1,832 千円	3,000 千円	3,000 千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		7,832 千円

事業名		事業概要		
事業No.	348	老朽化した橋梁を橋梁長寿命化計画により補修を行う。 平成28年度防災・安全交付金により橋梁長寿命化計画大正橋修繕事業を補助事業により行う。 (国庫補助率6/10) 維持・補修を国庫補助により行い、コスト削減を図る。 町道770号(大正橋) 舗装・伸縮装置等の修繕等 町内の全橋梁の5年に1度の法定点検を2カ年に分けて補助事業により実施。(28年度50/109橋)		
橋梁長寿命化事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	大正橋橋梁補修工事 24,300 (社会資本交付金60%・過疎債100%) (舗装・伸縮装置) 橋梁点検(58橋)(法定) 22,400 (社会資本交付金60%・過疎債100%)	大正橋橋梁補修工事 27,100 (社会資本交付金60%・過疎債100%) (上部・下部) 橋梁点検(51橋)(法定) 30,000 (社会資本交付金60%・過疎債100%) 橋梁長寿命化計画変更 12,000 (社会資本交付金60%)	大正橋橋梁補修工事 27,000 (社会資本交付金60%・過疎債100%) (上部・下部)	
	46,700 千円	69,100 千円	27,000 千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		142,800 千円

## 4-1 道路網の整備

### (2)町道の整備

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	349	平成28年防災・安全交付金により舗装修繕事業・道路ストックを補助事業により行う。(国庫補助率6/10)維持・補修を国庫補助により行い、コスト削減を図る。 舗装補修(補助事業)、道路ストック点検68.8km40路線(補助事業)道路照明・大型標識等の点検調査を行う。		
道路補修事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	第24号道路舗装補修L=330m 14,100 (社会資本交付金60%・過疎債100%) 第24号道路附帯 864 道路ストック点検(照明・標識)30,200 (社会資本交付金60%)	第31号道路舗装補修L=800m 32,000 (社会資本交付金60%・過疎債100%) 道路ストック点検(擁壁・法面) 8,000 (社会資本交付金60%) 照明・標識修繕 20,000 (社会資本交付金60%・過疎債100%)	第31号道路舗装補修L=1200m 48,000 (社会資本交付金60%・過疎債100%) 第9号道路舗装補修L=550m 27,500 (社会資本交付金60%・過疎債100%) 照明・標識修繕 20,000 (社会資本交付金60%・過疎債100%)	
	45,164 千円	62,000 千円	95,500 千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		202,664 千円

事業名		事業概要		
事業No.	350	幹線・地域道路網の新設及び改良工事の継続的实施により、交通の利便性の確保・向上を図る。 舗装整備後年数が経過し、傷みの激しい路線が多いことから、市街地における一部の未舗装カ所と併せて整備を行う。		
道路舗装整備事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	未舗装整備 過疎債100% 461号(L=105m) 17,300 舗装改良 過疎債100% 15号(L=280m) 47,400 排水調査 30号 7,280	未舗装整備 過疎債100% 891号(L=70m)外2路線 28,750 オーバーレイ 過疎債100% 24号(L=700m)外2路線 74,900 舗装改良 過疎債100% 322号(L=100m)外2路線 41,050	未舗装整備 過疎債100% 15号(L=190m) 23,750 オーバーレイ 過疎債100% 24号(L=700m)外3路線 91,600 舗装改良 過疎債100% 433号(L=135m)外2路線 47,050	
	71,980 千円	144,700 千円	162,400 千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		379,080 千円

事業名		事業概要		
事業No.	351	緊急輸送道路計画は北海道が策定し、防災拠点と基本国道を結ぶ路線が緊急輸送路に指定されているが、冬期間の急な通行止め等に対応する防災施設(避難所)と緊急輸送路線の美幌町版の検討を行う。		
緊急輸送道路計画策定事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	美幌版緊急輸送道路の検討・指定	美幌版緊急輸送道路の体制づくり		
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

## 4-1 道路網の整備

### (2) 町道の整備

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	352	都市計画街路の再構築の検討を行うとともに、街路樹の在り方など景観・緑化に向けた検討をすすめる。		
街路景観再構築事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	検討・緑の基本計画策定			
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	353	美幌町の町道は五叉路など交差点が見つらく、交通安全上危険な箇所が存在するため、交差点の改良の検討やカーブミラーの変更設置などを検討し安全に通行できるように検討を図る。また国道・道道の交差点改良については随時国・道に要望していく。		
交差点改良事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	危険交差点の調査検討 (町道東雲等・旧国道交差点、栄通・旧国道交差点等) 国・道へ事故危険箇所の改良要望 (田中交差点など) 国道240号・243号交差点改良完了	危険交差点の継続調査検討 (町道東雲等・旧国道交差点、栄通・旧国道交差点等) 国・道へ事故危険箇所の継続改良要望 (田中交差点など)	危険交差点の継続調査検討 (町道東雲等・旧国道交差点、栄通・旧国道交差点等) 国・道へ事故危険箇所の継続改良要望 (田中交差点など)	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	354	庁内でも賑わい道路の在り方について協議し、緑園通りの整備について検討する。 道路形態で補助事業の活用ができれば、道路局所管補助事業を利用してコスト縮減のもと予算要望していく。		
賑わい道路等整備事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	委員会による方向性決定 賑わい道路整備計画策定	緑園通り基本計画策定	緑園通り実施設計	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

## 4-1 道路網の整備

### (3) 国道、道道、町道等道路網の整備、促進

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	355	安全な道路環境を創出するため、維持補修工事等を実施する。また橋梁の老朽化に伴う劣化など補修、補強が必要な橋梁が年々増加するなか、安全かつ円滑な交通を確保するため、橋梁の維持管理等を実施する。		
道路橋梁整備事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	パトロール車償還金 672 道路大規模修繕H28 5,400 (野崎、栄町、陽光台)	パトロール車償還金 671 道路大規模修繕H29 5,000 (栄町、陽光台)	道路大規模修繕H30 5,000 (栄町、陽光台)	
	6,072 千円	5,671 千円	5,000 千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		16,743 千円

事業名		事業概要		
事業No.	356	国道整備改良要望 高規格道路、地域高規格道路、国道39・240・243・334号の事故危険区間について要望 道道整備改良要望 北見端野美幌線改良、北見美幌線改良・町道第770号道道昇格要望 町道整備改良要望 事業の優先度を考慮し、道路局所管事業を道へ要望		
道路改良改善事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	北海道横断自動車道・道東縦貫道路整備要望 国道39・240・243・334号道路整備要望 社会資本推進会議(道道要望) (北端美線・北見美幌線・第770号道路 道道昇格) 道路局交付金事業要望(町道第262号道路)	北海道横断自動車道・道東縦貫道路整備要望 国道39・240・243・334号道路整備要望 社会資本推進会議(道道要望) (北端美線・北見美幌線・第770号道路 道道昇格) 道路局交付金事業要望(町道第262号道路)	北海道横断自動車道・道東縦貫道路整備要望 国道39・240・243・334号道路整備要望 社会資本推進会議(道道要望) (北端美線・北見美幌線・第770号道路 道道昇格) 道路局交付金事業要望(町道第262号道路)	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	357	歩道整備から年数が経過し、凹凸や劣化が多く、歩行者の安全を確保するため、歩道を整備し安全な歩行スペースを確保する。		
歩道整備事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	歩道改良整備 栄通L=240m 19,500	歩道改良整備 幸通L=1,100m 66,000 栄通L=450m 27,000	歩道改良整備 幸通L=1,100m 66,000	
	19,500 千円	93,000 千円	66,000 千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		178,500 千円

## 4-1 道路網の整備

### (3)国道、道道、町道等道路網の整備、促進

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	358	第262号道路・第252号道路・第280号道路・第505号道路・第509号道路・第112号道路について現状道路の損傷がひどく、路盤圧が規定に足りず、凍上、舗装の経年劣化により全改良による整備が必要なことから、社会資本整備総合交付金事業により道路整備を推進する。		
第262号外道路改良事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	実施設計委託(第262号)11,500 (社会資本交付金60%・過疎債100%) 工事請負費(第262号)L=30m 9,720 (社会資本交付金60%・過疎債100%) (第262号)単独 1,620	工事請負費(第262号)L=210m 63,000 (社会資本交付金60%・過疎債100%) 第252・280号道路基本計画策定 5,000	工事請負費(第262号)L=200m 60,000 (社会資本交付金60%・過疎債100%) 第252・280号道路実施計画策定 15,000	
	22,840 千円	78,000 千円	75,000 千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		175,840 千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

## 4 住みやすく、人が集まる基盤をつくるまちづくり

### 4-2 除排雪体制の充実

施策数	事業数	事業費合計(千円) (H28~H30)	事業費合計(千円) (H28)	事業費合計(千円) (H29)	事業費合計(千円) (H30)
5	17	456,174	151,284	192,401	112,489

#### 【指標】

指標名	現在値		前期(H30)	中期(H34)	後期(H38)
除雪延長距離(歩道含む)	H26	437km	437.5km	438km	438.5km

#### 【施策】

施策名称	掲載ページ
(1)除雪体制の充実	213~215
(2)降雪による事故防止	216
(3)雪による交通安全対策	217
(4)除雪活動	218~219
(5)排雪活動	220

## 4-2 除排雪体制の充実

### (1)除雪体制の充実

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	359	除雪に対する住民要望は幅広く寄せられており、直営と委託により早期の生活道路確保を図るとともに、農村地区においては、地元の方々を構成メンバーとした「除雪部会」へ委託により、集乳路線及びバス路線を中心とした除雪を実施し、早期の走行路線の確保を図る。 また、高齢化に伴う高齢者世帯への「間口除雪（置き雪対策）」にて置き雪対策を行う。		
除雪対策事業				
manifesto	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	町内の除排雪作業に係る 直営人件費、除雪車両維持管理費 66,116 除排雪委託料 39,052	町内の除排雪作業に係る 直営人件費、除雪車両維持管理費 66,100 除排雪委託料 39,000	町内の除排雪作業に係る 直営人件費、除雪車両維持管理費 66,100 除排雪委託料 39,000	
		105,168 千円	105,100 千円	105,100 千円
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		315,368 千円

事業名		事業概要		
事業No.	360	農村部における冬期除雪は、現在、各地区1台のダンプと、一部の民間除雪組合により行っていますが、除雪組合がない地区は地区全路線の除雪に時間を要する事となり、児童、生徒の通学、集乳に影響することとなるため、除雪組合の再編、路線の見直し等、効果的な方法を検証し、検討する。		
農村部除雪協力体制強化事業				
manifesto	○			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	7地区借上料 1,505	8地区借上料 2,000	9地区借上料 2,500	
		1,505 千円	2,000 千円	2,500 千円
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		6,005 千円

事業名		事業概要		
事業No.	361	降雪期の路面・歩道整備及び脱スライク対策による冬道安全確保のため、直営による除雪作業に必要な除雪建設機械の整備を行い、除雪体制の拡充を図る。		
除雪車両整備事業				
manifesto	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	乗用ロータリー償還H23 2,379 手押ロータリー償還H24 577 乗用ロータリー償還H25 2,398 砂散布車償還H25 2,511 除雪グレーダ購入(補助) 36,746 (国(2/3)22,000・過疎債14,700)	乗用ロータリー償還H23 2,362 乗用ロータリー償還H25 2,393 砂散布車償還H25 2,506 除雪ダンプ購入(補助) 33,000 (国(2/3)22,000・辺地債11,000) 除雪ショベル購入(補助) 25,200 (国(2/3)16,800・過疎債8,400)	乗用ロータリー償還H25 2,388 砂散布車償還H25 2,501	
		44,611 千円	65,461 千円	4,889 千円
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		114,961 千円

## 4-2 除排雪体制の充実

### (1)除雪体制の充実

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	362	冬期間の歩道除雪については、車道部の除雪後に車道部から押し込まれた雪を道路との境界に乗せて除雪することとなる。このため、除雪の終了に時間を要し、徒歩による通学、通勤の支障となることがあるため、これまで歩道幅が狭く、又は、植樹等により乗用ロータリーによる除雪が困難であった歩道に対応出来る狭小タイプの乗用ロータリー車両の導入等により、機動力を向上させ、迅速な歩道除雪により、歩行者の安全を図る。		
冬道歩行者安全確保事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	除雪作業方法、専用除雪車両の導入による一斉除雪時の歩道除雪路線の再検証を行う。	専用狭小ロータリー車両の導入等により、歩道除雪に要する時間短縮を図り、冬期間歩行者の安全確保を行う。	専用狭小ロータリー車両の導入等により、歩道除雪に要する時間短縮を図り、冬期間歩行者の安全確保を行う。	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	363	現在の雪捨て場は狭い場所ではあるが、随時、踏み固める事で町内全域から排出される雪を受け入れている。搬入に対して時間の制約がなく、個人、業者共に自身の都合で排雪を行うことが出来るようになっている。		
雪捨て場環境整備事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	場内整備を継続して行い、排雪される雪の受け入れ終日体制を維持する。	場内整備を継続して行い、排雪される雪の受け入れ終日体制を維持する。	場内整備を継続して行い、排雪される雪の受け入れ終日体制を維持する。	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	364	自治会単位で実施している「たすけあいチーム」等と連携して、冬期間の除雪によって間口に積まれる置き雪対策を検討する。		
間口置き雪対策事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	対象者世帯の間口除雪状況、対象戸数増加に伴う作業時間の推移等の検証を行い、必要な専用除雪車両整備、操縦者育成を併せて行う。	対象者世帯の間口除雪状況、対象戸数増加に伴う作業時間の推移等の検証を行い、必要な専用除雪車両整備、操縦者育成を併せて行う。	対象者世帯の間口除雪状況、対象戸数増加に伴う作業時間の推移等の検証を行い、必要な専用除雪車両整備、操縦者育成を併せて行う。	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

## 4 - 2 除排雪体制の充実

### (1)除雪体制の充実

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	365	専用車両により除雪、排雪を行っているが、その車両を操作し除雪等の作業を行うには相応の訓練期間が必要となる。作業員の高齢化もあり、担い手の確保に努める。		
除雪作業従事者確保事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	定年や高齢の引退に伴う後継者育成、確保 除雪作業時期以前からの面接、雇用等、 除雪作業車の操縦者養成を検討	定年や高齢の引退に伴う後継者育成、確保 除雪作業時期以前からの面接、雇用等、 除雪作業車の操縦者養成を検討	定年や高齢の引退に伴う後継者育成、確保 除雪作業時期以前からの面接、雇用等、 除雪作業車の操縦者養成を検討	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

## 4-2 除排雪体制の充実

### (2)降雪による事故防止

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	366	除雪作業の障害となる路上駐車への注意喚起や路上放置車両の移動等により、迅速で正確な除雪作業を行う。		
除雪作業安全実施啓発事業				
manifesto	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	警察等機関や周辺自治会との協働による路上駐車車両への注意喚起、広報掲載等による啓発を継続して行っていく。	警察等機関や周辺自治会との協働による路上駐車車両への注意喚起、広報掲載等による啓発を継続して行っていく。	警察等機関や周辺自治会との協働による路上駐車車両への注意喚起、広報掲載等による啓発を継続して行っていく。	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	367	冬期間、車の通行や歩行者の安全を確保する。		
雪出し対策事業				
manifesto	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	パトロール、自治会長等、自治会単位での依頼、広報等による周知、警察等と協働し注意喚起を実施していく。	パトロール、自治会長等、自治会単位での依頼、広報等による周知、警察等と協働し注意喚起を実施していく。	パトロール、自治会長等、自治会単位での依頼、広報等による周知、警察等と協働し注意喚起を実施していく。	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
manifesto				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

## 4-2 除排雪体制の充実

### (3)雪による交通安全対策

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	368	冬期間の暴風雪等による国道、道道、町道の「未除雪」や「除雪が不可能」等の状況について、関係機関と連携し情報の収集、提供を迅速に行い、運転者の安全確保に努める。		
除雪情報提供事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	通行止め及び案内掲示板をあらかじめ用意し、気象状況の変動に伴う国道、道道の状況確認と状況に適した場所への設置を行い、運転者の安全確保に努める。	通行止め及び案内掲示板をあらかじめ用意し、気象状況の変動に伴う国道、道道の状況確認と状況に適した場所への設置を行い、運転者の安全確保に努める。	通行止め及び案内掲示板をあらかじめ用意し、気象状況の変動に伴う国道、道道の状況確認と状況に適した場所への設置を行い、運転者の安全確保に努める。	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	369	冬期間の路面凍結において、滑り止め用砂利の散布により車両のスリップ防止に努める。		
低コスト融雪施設検討事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	現状で有効と考えられる凍結路面への滑り止め用砂利散布作業を継続して実施することで、冬期間の自動車スリップ事故の減少に努める。	現状で有効と考えられる凍結路面への滑り止め用砂利散布作業を継続して実施することで、冬期間の自動車スリップ事故の減少に努める。	現状で有効と考えられる凍結路面への滑り止め用砂利散布作業を継続して実施することで、冬期間の自動車スリップ事故の減少に努める。	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

## 4-2 除排雪体制の充実

### (4)除雪活動

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	370	たすけあいチームによる除雪活動の継続支援を行う。		
家庭用除雪機貸与事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	たすけあいチーム、美幌町社会福祉協議会と連携を深め、除雪活動を継続支援する。	たすけあいチーム、美幌町社会福祉協議会と連携を深め、除雪活動を継続支援する。	たすけあいチーム、美幌町社会福祉協議会と連携を深め、除雪活動を継続支援する。	
	千円	千円	千円	
グループ名	民生部・保健福祉グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	371	除雪体制の見直し、夏期の業務を含めて業務委託など、高齢化社会のニーズに対応した体制の検討、試行、検証し、現在住民に強いている、冬期間における除雪の負担軽減を図る。		
除排雪体制強化事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	業務内容の検証	乗用ロータリー車2台 9,920×2 19,840 防衛省施設周辺整備事業75% 14,880 過疎債25% 4,900 一般 60		
	千円	19,840 千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		19,840 千円

事業名		事業概要		
事業No.	372	冬期間、スクールバス路線や集乳路線、一部の吹きだまりにより通行に支障がある路線等について、農村除雪部会による除雪による、早期、随時除雪を実施する。		
農村地区除雪体制確立事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	農村部除雪部会の結成、取組の支援を行う	農村部除雪部会の結成、取組の支援を行う	農村部除雪部会の結成、取組の支援を行う	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

## 4-2 除排雪体制の充実

### (4)除雪活動

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	373	冬期間、緊急搬送等に備え、国道、道道と連携し、道路の状況を把握し、町内では暴風雪時に緊急車両の通行に支障をきたさぬよう、緊急車両の先導除雪、急病者周辺の除雪が随時行うことが出来るように車両センターに除雪車両及び、車両オペレーターが待機している。		
緊急除雪体制確立連携事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	関係機関との連携強化 道路状況等の情報収集及び情報提供 状況に応じて除雪車両・オペレーターの待機 関係機関連絡網の整備	関係機関との連携強化 道路状況等の情報収集及び情報提供 状況に応じて除雪車両・オペレーターの待機 関係機関連絡網の整備	関係機関との連携強化 道路状況等の情報収集及び情報提供 状況に応じて除雪車両・オペレーターの待機 関係機関連絡網の整備	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	374	暴風雪等により国道、道道が通行止めとなった場合に、連絡する町道にて「通行止情報」や「道路状況」を標識や掲示板等で発信し、運転者の安全確保に努める。		
除雪啓蒙活動事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	国道、道道を所管する部署への状況の確認 「バリケード」「通行止」等の表示板の設置	国道、道道を所管する部署への状況の確認 「バリケード」「通行止」等の表示板の設置	国道、道道を所管する部署への状況の確認 「バリケード」「通行止」等の表示板の設置	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

## 4-2 除排雪体制の充実

### (5)排雪活動

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	375	交差点に堆積した雪により見通しが効かなくなるため、危険箇所の状況を随時確認し、必要に応じた排雪等の対応により交通の安全確保に努める。		
排雪対策強化事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	路線パトロール体制の確立 民地からの雪出しによる著しく交通の支障となる場所の把握及び確認 危険箇所の早急な排雪	路線パトロール体制の確立 民地からの雪出しによる著しく交通の支障となる場所の把握及び確認 危険箇所の早急な排雪	路線パトロール体制の確立 民地からの雪出しによる著しく交通の支障となる場所の把握及び確認 危険箇所の早急な排雪	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

## 4 住みやすく、人が集まる基盤をつくるまちづくり

### 4-3 治山・治水対策の推進

施策数	事業数	事業費合計(千円) (H28~H30)	事業費合計(千円) (H28)	事業費合計(千円) (H29)	事業費合計(千円) (H30)
3	11	147,073	28,997	38,188	79,888

#### 【指標】

指標名	現在値		前期(H30)	中期(H34)	後期(H38)
河川改修延長	H26	129km	130km	131km	132km

#### 【施策】

施策名称	掲載ページ
(1)治水対策の推進	222
(2)河川整備	223~224
(3)治山対策の推進	225

## 4-3 治山・治水対策の推進

### (1)治水対策の推進

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	376	河川を管理する国、道との連携を強化して、堤内排水作業の速やかな初動体制の確立を図り、内水による被害の実態を踏まえて、排水路や排水の作業に必要な河川設備の整備を国、道に継続して要望する。		
治水対策連携強化事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	河川管理を行う国、道に対して、暴風雨時等内水による被害の状況を説明し、河川に接続する排水路や排水の作業に必要な河川設備の整備の充実を継続して要望していく。	河川管理を行う国、道に対して、暴風雨時等内水による被害の状況を説明し、河川に接続する排水路や排水の作業に必要な河川設備の整備の充実を継続して要望していく。	河川管理を行う国、道に対して、暴風雨時等内水による被害の状況を説明し、河川に接続する排水路や排水の作業に必要な河川設備の整備の充実を継続して要望していく。	
		千円	千円	千円
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	377	大雨などによる河川の増水により、住宅等へ水害が及ばないように各樋門に排水ポンプを設置し監視体制を整える。 ポンプ稼働時における設置及び監視 排水ポンプの維持管理		
堤内排水対策事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	新興地区樋門用常設電源設置工事 2,263 新興、三橋樋門常設水中ポンプ増設6台 4,846		樋門電気設備整備 瑞治樋門1カ所 700	
		7,109 千円	千円	700 千円
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		7,809 千円

事業名		事業概要		
事業No.	378	国、道が管理する河川の冠水が予想される地区への河川監視カメラ及び水位観測所の設置による早期に情報把握、体制確保が出来るようを継続して要望する。		
河川情報施設整備事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	当該河川を管理する国、道への継続した必要性の説明と要望活動を継続して実施する。	当該河川を管理する国、道への継続した必要性の説明と要望活動を継続して実施する。	当該河川を管理する国、道への継続した必要性の説明と要望活動を継続して実施する。	
		千円	千円	千円
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

## 4-3 治山・治水対策の推進

### (2)河川整備

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	379	住民のニーズを踏まえた河川敷地の安全な活用を推進する。		
網走川河川整備推進事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	これまでの利活用方法等を検証し、河川緑地の有効な活用について検討する。	これまでの利活用方法等を検証し、河川緑地の有効な活用について検討する。	これまでの利活用方法等を検証し、河川緑地の有効な活用について検討する。	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	380	橋梁の新設・改良工事を実施し、町内の交通利便性を高くする。 災害を防止することを目的に、美幌川改修の一部として、支流である駒生川の改修を行うが、改修に伴い町道及び町道橋の移設等が伴うため、移設工事を行う。なお、事業主体は「道」であるが、補償又は負担金工事（委託）であるため、町で発注を行う。		
美幌川河川改修事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	農道橋設計委託 L=16.7m（道負担金委託100%）	第6号落差工建設工事 L=37m（道負担金工事100%）	農道橋（耕作橋）建設工事 70,000 （道負担金工事100%） 耕作橋附帯工事 1,000	
	14,100 千円	30,000 千円	71,000 千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		115,100 千円

事業名		事業概要		
事業No.	381	河川の氾濫被害の軽減を図り、沿線住民が安心して暮らせる環境作りを行うため、樋管管理、河川や排水路の維持管理、河川浚渫を実施する。		
河川補修事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	河川浚渫自動車借上（美禽・昭野・福住・駒生等）3,000 沈砂池浚渫自動車借上（豊幌地区4箇所）1,673 河川修繕2,000	河川浚渫自動車借上（美禽・昭野・福住・駒生等）3,000 沈砂池浚渫自動車借上（豊幌地区5箇所）2,173 河川修繕2,000	河川浚渫自動車借上（美禽・昭野・福住・駒生等）3,000 沈砂池浚渫自動車借上（豊幌地区5箇所）2,173 河川修繕2,000	
	6,673 千円	7,173 千円	7,173 千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		21,019 千円

## 4-3 治山・治水対策の推進

### (2)河川整備

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	382	国・道のほかに、河川の一斉清掃等周辺住民と一体となった河川環境保全を推進する。		
河川環境保全連携強化事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	河川環境保全に係る維持管理を地区住民主導で実施するため、地区住民との協議を継続して行う。	河川環境保全に係る維持管理を地区住民主導で実施するため、地区住民との協議を継続して行う。	河川環境保全に係る維持管理を地区住民主導で実施するため、地区住民との協議を継続して行う。	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	383	洪水等による災害発生の防止、機能維持、環境整備と保全を河川管理者である国、道に効果的な要望を行う。		
河川整備推進事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	近隣河川の状況、状態を把握し、河川管理者の国、道に対して河川災害の防止対策、河川環境整備に必要な要望を継続して行う。	近隣河川の状況、状態を把握し、河川管理者の国、道に対して河川災害の防止対策、河川環境整備に必要な要望を継続して行う。	近隣河川の状況、状態を把握し、河川管理者の国、道に対して河川災害の防止対策、河川環境整備に必要な要望を継続して行う。	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

## 4-3 治山・治水対策の推進

### (3)治山対策の推進

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	384	災害発生に伴う山腹の復旧及び砂防ダム等を設置する。		
治山・砂防事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	危険箇所の把握 土地所有者に対する啓蒙	危険箇所の把握 土地所有者に対する啓蒙	危険箇所の把握 土地所有者に対する啓蒙	
	千円	千円	千円	
グループ名	経済部・耕地林務グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	385	山地災害防止のための状況調査、各種治山施設及び既存林道の維持補修を行う。		
治山林道施設整備推進事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	治山施設及び既存林道の状況調査・点検・補修	治山施設及び既存林道の状況調査・点検・補修	治山施設及び既存林道の状況調査・点検・補修	
	1,115 千円	1,015 千円	1,015 千円	
グループ名	経済部・耕地林務グループ	3年間の事業費		3,145 千円

事業名		事業概要		
事業No.	386	地滑りや土砂流出等、町内の危険箇所や林地開発による崩落危険箇所等の調査を行い、結果に基づき土地所有者に対し指導を行う。		
危険箇所指導啓発事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	崩落危険箇所調査・把握 土地所有者への指導	崩落危険箇所調査・把握 土地所有者への指導	崩落危険箇所調査・把握 土地所有者への指導	
	千円	千円	千円	
グループ名	経済部・耕地林務グループ	3年間の事業費		千円

## 4 住みやすく、人が集まる基盤をつくるまちづくり

### 4-4 住みやすく美しい市街地機能の向上

施策数	事業数	事業費合計(千円) (H28~H30)	事業費合計(千円) (H28)	事業費合計(千円) (H29)	事業費合計(千円) (H30)
6	9	14,255	10,333	1,961	1,961

#### 【指標】

指標名	現在値		前期(H30)	中期(H34)	後期(H38)
ユニバーサルデザインによる 案内看板設置件数	H26	0件	3件	6件	9件

#### 【施策】

施策名称	掲載ページ
(1)計画的な土地利用の推進	227
(2)適正な土地利用の確保	228
(3)市街地における土地利用の推進	229
(4)市街地の再整備	230
(5)市街地の保全	231
(6)誰もが利用しやすい施設・設備づくり	232

## 4-4 住みやすく美しい市街地機能の向上

### (1) 計画的な土地利用の推進

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	387	地籍調査補完事業 国調終了後の地籍の誤りの訂正及び分合筆等を地籍図数値情報化（電算処理）に係る経費		
地籍調査事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	地籍調査補完事業（地籍図修正及び更正業務委託）	地籍調査補完事業（地籍図修正及び更正業務委託）	地籍調査補完事業（地籍図修正及び更正業務委託）	
	1,702 千円	1,600 千円	1,600 千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費	4,902 千円	

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費	千円	

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費	千円	

## 4-4 住みやすく美しい市街地機能の向上

### (2)適正な土地利用の確保

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	388	土地取引において、国土利用計画法に基づく事後届出及び公有地の拡大の推進に関する法律に基づく事前届出の受付を行い、町内における大規模な土地利用の動向を把握し、計画的な土地利用の推進を図る。		
土地利用規制対策事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	土地利用規制等対策事業	土地利用規制等対策事業	土地利用規制等対策事業	
	103 千円	103 千円	103 千円	
グループ名	総務部・財務グループ	3年間の事業費		309 千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

## 4-4 住みやすく美しい市街地機能の向上

### (3)市街地における土地利用の推進

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	389	都市計画区域内のまちづくりを推進するため、都市計画決定等により方針を決定する。 ・都市計画審議会に関する事務 ・都市計画決定・変更に関する事務 ・開発行為許可等に関する事務		
都市計画事務				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	都市計画事務	都市計画事務	都市計画事務	
	258 千円	258 千円	258 千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費	774 千円	

事業名		事業概要		
事業No.	390	都市公園の緑化（街路樹）の在り方、網走川河畔公園・なかまち緑道公園等の緑地、都市計画区域内の緑地に関する「緑の基本計画」を策定し公園・緑地の在り方を再考する。		
用途地域変更事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	緑の基本計画策定 8,270（都市公園事業・1/3）			
	8,270 千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費	8,270 千円	

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費	千円	

## 4-4 住みやすく美しい市街地機能の向上

### (4)市街地の再整備

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	391	人口減少や市街地空洞化の観点から、庁内会議で各種の検討を行い、地域の特色を活かした市街地再整備の可能性の検討を図る。		
市街地再開発可能性調査検討事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	庁内検討会議の実施	庁内検討会議の実施	庁内検討会議の実施	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	392	市街地再整備と併せてまちなみ環境（景観）の検討をすすめ、景観行政団体移行を視野にいれたまちなみ環境の整備の検討を進める。		
まちなみ環境整備事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	庁内検討会議の実施	庁内検討会議の実施	庁内検討会議の実施	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

## 4-4 住みやすく美しい市街地機能の向上

### (5)市街地の保全

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	393	環境保全のため街路樹の落ち葉やピリ砂利の清掃、街路樹の剪定等、地域の団体やボランティアなどのマンパワーの最大限活かしまちなみ環境保全に努める。		
まちなみ環境保全事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	地域団体・ボランティア・個人の奉仕活動の推進	地域団体・ボランティア・個人の奉仕活動の推進	地域団体・ボランティア・個人の奉仕活動の推進	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

## 4-4 住みやすく美しい市街地機能の向上

### (6)誰もが利用しやすい施設・設備づくり

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	394	施設の更新・新設時にユニバーサルデザインの導入を行う。		
ユニバーサルデザイン導入事業				
manifesto	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	施設更新・新設時にユニバーサルデザインの導入	施設更新・新設時にユニバーサルデザインの導入	施設更新・新設時にユニバーサルデザインの導入	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	395	公共施設がわかりづらいなどの指摘があることから、公共施設を連絡する路線などに誰にでもわかりやすい案内看板等の設置を町道に行い、ユニバーサルデザインを推進する。		
ユニバーサルデザイン推進事業				
manifesto	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	案内看板のデザイン・設置の検討	案内看板設置	案内看板設置	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
manifesto				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

## 4 住みやすく、人が集まる基盤をつくるまちづくり

### 4-5 公園、緑地の整備

施策数	事業数	事業費合計(千円) (H28~H30)	事業費合計(千円) (H28)	事業費合計(千円) (H29)	事業費合計(千円) (H30)
1	4	132,243	43,818	46,117	42,308

#### 【指標】

指標名	現在値		前期(H30)	中期(H34)	後期(H38)
都市公園面積	H26	93.45ha	94ha	94ha	94ha

#### 【施策】

施策名称	掲載ページ
(1)公園や緑地の整備、維持管理	234~235

## 4-5 公園、緑地の整備

### (1)公園や緑地の整備、維持管理

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	396	国の河川整備に係る計画と整合を図り、整備推進する。		
網走川河川緑地整備計画推進事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	国の河川整備に係る計画を把握し、河川敷地利用に係る住民要望との調整を図る	国の河川整備に係る計画を把握し、河川敷地利用に係る住民要望との調整を図る	国の河川整備に係る計画を把握し、河川敷地利用に係る住民要望との調整を図る	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	397	各施設の改修、修繕、遊具の点検等を行い、施設の安全を図り魅力的な公園作りをし、快適に利用してもらう。 また、公園長寿命化計画に基づき、公園遊具等の長寿命化を図る。		
公園整備事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	草刈機償還(H27) 850 公園長寿命化遊具整備 36,918(都市公園50%) (いなみ北公園・遊具配置実施設計) 公園大規模修繕 6,050 (消耗品交換)	草刈機償還(H27) 917 公園長寿命化遊具整備 39,600(都市公園50%) (あおやま南公園) 公園大規模修繕 5,600 (消耗品交換)	草刈機償還(H27) 908 公園長寿命化遊具整備 35,800(都市公園50%) (ひがしまち公園) 公園大規模修繕 5,600 (消耗品交換)	
	43,818 千円	46,117 千円	42,308 千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		132,243 千円

事業名		事業概要		
事業No.	398	周辺住民のニーズにあった多目的な有効利用法の検討を行う。		
公園引当活用地活用促進事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	現在の利活用状況の再把握と利用の対象となる周辺自治会との協議を継続して行い、夏期多目的広場、冬期雪一時置場等の有効な利活用方法を検証する。	現在の利活用状況の再把握と利用の対象となる周辺自治会との協議を継続して行い、夏期多目的広場、冬期雪一時置場等の有効な利活用方法を検証する。	現在の利活用状況の再把握と利用の対象となる周辺自治会との協議を継続して行い、夏期多目的広場、冬期雪一時置場等の有効な利活用方法を検証する。	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

## 4-5 公園、緑地の整備

### (1)公園や緑地の整備、維持管理

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	399	周辺自治会やボランティアによる住民参加型美化活動を推進する。		
公園美化活動推進事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	周辺自治会、現活動中のボランティア団体等の対象施設における活動内容を再度確認し、大きな清掃作業であれば、公共施設内で出た無償ゴミの回収作業等、活動の推進をサポートし、PR等活動の拡散を行う。	周辺自治会、現活動中のボランティア団体等の対象施設における活動内容を再度確認し、大きな清掃作業であれば、公共施設内で出た無償ゴミの回収作業等、活動の推進をサポートし、PR等活動の拡散を行う。	周辺自治会、現活動中のボランティア団体等の対象施設における活動内容を再度確認し、大きな清掃作業であれば、公共施設内で出た無償ゴミの回収作業等、活動の推進をサポートし、PR等活動の拡散を行う。	
		千円	千円	千円
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
		千円	千円	千円
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
		千円	千円	千円
グループ名		3年間の事業費		千円

## 4 住みやすく、人が集まる基盤をつくるまちづくり

### 4-6 住宅環境の整備

施策数	事業数	事業費合計(千円) (H28~H30)	事業費合計(千円) (H28)	事業費合計(千円) (H29)	事業費合計(千円) (H30)
3	7	243,764	84,552	63,360	95,852

#### 【指標】

指標名	現在値		前期(H30)	中期(H34)	後期(H38)
公営住宅の長寿命化率	H27	18.8% 420戸(480戸)	23.6%	32.2%	38.4%

#### 【施策】

施策名称	掲載ページ
(1)公営住宅の整備	237
(2)民間住宅・宅地整備の推進	238
(3)空き家対策	239

## 4-6 住宅環境の整備

### (1) 公営住宅の整備

(千円)

事業名		事業概要			
事業No.	400	町営住宅を適正に管理し、良好な住環境を提供するため、必要な補修を行う。 平成28年度に公営住宅等長寿命化計画の見直しを図ることから、計画に沿った事業を展開する。			
公営住宅補修事業					
マニフェスト	-				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度		平成30年度	
		美園団地屋根修繕 6棟24戸 2,450×6棟×1.10		美園団地屋根修繕 5棟20戸 2,450×5棟×1.10	
	千円	16,170	千円	13,475	千円
グループ名	建設水道部・建築グループ	3年間の事業費		29,645	千円

事業名		事業概要			
事業No.	401	町営住宅を適正に管理し、住環境及び利便性の向上を図るため、公営住宅及び仲町、三橋南、美富団地の駐車場を整備する。			
公営住宅整備事業					
マニフェスト	-				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度		平成30年度	
				仲町団地の駐車場整備を実施し、併せて旧給水施設を解体  駐車場の台数増分、旧施設の解体は社会资本整備総合交付金該当事業 補助率45%	
	千円		千円	35,187	千円
グループ名	建設水道部・建築グループ	3年間の事業費		35,187	千円

事業名		事業概要			
事業No.					
マニフェスト					
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度		平成30年度	
	千円		千円		千円
グループ名		3年間の事業費			千円

## 4-6 住宅環境の整備

### (2)民間住宅・宅地整備の推進

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	402	本町の地域特性に配慮した、これからの地域社会にふさわしい住宅施策の展開方向を示すため、平成22年に美幌町住生活基本計画を策定したが、6年が経過し新たな課題に対応するため、本計画の見直しを図り、併せて、住生活基本計画に基づき平成23年に美幌町公営住宅長寿命化計画を策定していることから、公営住宅長寿命化計画についても見直しを図る。また、平成22年に策定した美幌町耐震改修促進計画は、計画期間が平成27年度であることから、見直しを図る。		
住宅施策計画策定事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	美幌町地域住宅計画、公営住宅長寿命化計画策定委託料 8,338 策定委員報酬(15名×4回×5,600円) 336 (社会資本交付金(地住計画)1/2 4,028) 美幌町耐震改修促進計画策定委託料 3,278 (社会資本交付金(安スト)1/3 1,011)			
	11,952 千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建築グループ	3年間の事業費		11,952 千円

事業名		事業概要		
事業No.	403	住環境の整備と地域経済の活性化を目的に、住宅のリフォーム工事にに対し補助金を交付。50万円以上の工事に対し20%（補助金の上限は50万円）		
住宅リフォーム促進補助事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	住宅リフォーム補助 363×200件	住宅リフォーム補助 363×130件	住宅リフォーム補助 363×130件	
	72,600 千円	47,190 千円	47,190 千円	
グループ名	建設水道部・建築グループ	3年間の事業費		166,980 千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

## 4-6 住宅環境の整備

### (3)空き家対策

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	404	関係団体及び関係部局と連携を図り、適切に管理されていない老朽家屋等の把握を行う。		
空き家実態調査事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	適切に管理されていない老朽家屋等の把握	適切に管理されていない老朽家屋等の把握	適切に管理されていない老朽家屋等の把握	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建築グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	405	国が示すガイドライン（指針）を基に、保安上、衛生上、生活環境上など適切な管理がなされていない空き家所有者への指導・助言を実施する。		
空き家適正管理対策事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	不適切な管理の空き家所有者への指導・助言	不適切な管理の空き家所有者への指導・助言	不適切な管理の空き家所有者への指導・助言	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建築グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	406	本町で放置された危険な家屋等の取り壊しに対する、費用助成制度導入についての検討をする。		
廃屋解消助成制度導入事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	取り壊し助成制度の検討	取り壊し助成制度の導入	取り壊し助成制度の周知・利活用	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		千円

## 4 住みやすく、人が集まる基盤をつくるまちづくり

### 4-7 上下水道の整備

施策数	事業数	事業費合計(千円) (H28~H30)	事業費合計(千円) (H28)	事業費合計(千円) (H29)	事業費合計(千円) (H30)
7	15	1,912,952	610,458	605,399	697,095

#### 【指標】

指標名	現在値		前期(H30)	中期(H34)	後期(H38)
水道有収率	H26末	92.2%	93%	93%	93%
生活排水施設の普及率 (下水道、個別排水処理施設)	H26	97.2%	97.4%	97.5%	97.6%

#### 【施策】

施策名称	掲載ページ
(1)水資源の確保	241
(2)水道の整備	242~243
(3)水道事業の推進	244
(4)下水道事業の継続性の確保	245
(5)下水道事業の推進	246
(6)合併処理浄化槽の設置促進と維持管理	247
(7)汚泥処理の推進	248

## 4-7 上下水道の整備

### (1)水資源の確保

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	407	安定した取水を確保できるよう週1回の流量測定を行う。		
河川流量調査事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	河川流量の測定	河川流量の測定	河川流量の測定	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・水道グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	408	本町の水源は東藻琴山の麓に位置し日並牧場内を経由しているが、水源池は無人であるため、危機管理対策として部外者の侵入を監視するシステムの導入を検討する。		
水源池管理対策事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	水源池監視システム設置の検討	水源池監視システム設置の検討	水源池監視システム設置の検討	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・水道グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	409	水源水質の安定と保全のため、水源涵養林の適正な維持管理を行う。		
水源涵養林維持管理事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	国有林・町有林の施業計画に基づく維持管理	国有林・町有林の施業計画に基づく維持管理	国有林・町有林の施業計画に基づく維持管理	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・水道グループ	3年間の事業費		千円

## 4-7 上下水道の整備

### (2) 水道の整備

(千円)

事業名		事業概要			
事業No.	410	水道施設の故障は水処理及び給水に多大な影響を与えるため、定期点検や維持管理で施設機能の延命を図りながら耐用年数を考慮し計画的に施設更新を進め安定給水を継続する。また、重要なライフラインであることから耐震診断を行い、耐震化計画を策定したうえで計画に基づいた施設耐震化を進める。			
水道施設整備事業					
マニフェスト	-				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
	浄水場 浄水濁度計 4,900 送水流量計 3,500 高区加圧P外柵 9,100 田中配水池水位計 3,200 昭野遠隔監視 7,900 高区加圧P耐震診断調査 8,800	浄水場 活性炭注入P等 10,900 薬品混和設備 31,000 緊急給水P 2,000 瑞治減圧弁 1,900 高野第2P 加圧ポンプ等 13,000 耐震化(設計・実施) 10,000	浄水場ろ過濁度計等 7,800 浄水場ろ過設備 95,000 薬品混和設備 31,000 高野第1P 圧力発信器等 1,000 高野第2P 圧力調節計等 3,500 桜沢加圧P 遠隔監視 7,700 耐震化(設計・実施) 10,000		
	37,400 千円	68,800 千円	156,000 千円		
グループ名	建設水道部・水道グループ		3年間の事業費		262,200 千円

事業名		事業概要			
事業No.	411	管の老朽化が原因となる水道漏水に対して計画的に布設替を実施するとともに、道路事業に関連した補償工事や管路新設工事により管網を整備し安定的な給水を継続する。			
水道管路整備事業					
マニフェスト	-				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
	配水管新設工事 19,900 L=415m 配水管布設替工事 41,200 L=689m (企業債 100%)	配水管新設工事 9,200 L=220m 配水管布設替工事 61,400 L=1060m (企業債 100%)	配水管新設工事 9,200 L=220m 配水管布設替工事 66,600 L=870m (企業債 100%)		
	61,100 千円	70,600 千円	75,800 千円		
グループ名	建設水道部・水道グループ		3年間の事業費		207,500 千円

事業名		事業概要			
事業No.	412	町民に対して水道週間やイベント、広報、ホームページを利用して安全安心を訴え水道利用の促進を図る。			
水道利用普及啓蒙事業					
マニフェスト	-				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
	広報、ホームページ等を利用したPR 水道週間でのPR イベントでの水道事業普及宣伝 70	広報、ホームページ等を利用したPR 水道週間でのPR イベントでの水道事業普及宣伝	広報、ホームページ等を利用したPR 水道週間でのPR イベントでの水道事業普及宣伝		
	70 千円	千円	千円		
グループ名	建設水道部・水道グループ		3年間の事業費		70 千円

## 4-7 上下水道の整備

### (2)水道の整備

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	413	地下水の水質が悪化しているなど地域からの相談・要望や実情及び公営企業としての経営状況など総合的な判断に基づき水道未普及地域の対策について検討を行う。		
水道未普及地域対策事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	水道未普及地域からの相談・要望に対する検討	水道未普及地域からの相談・要望に対する検討	水道未普及地域からの相談・要望に対する検討	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・水道グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

## 4-7 上下水道の整備

### (3) 水道事業の推進

(千円)

事業名		事業概要					
事業No.	414	既設の量水器収納筐（角型・丸型・筒型）を計量法により定められている8年毎の量水器（水道メーター）交換に合わせて、伸縮式収納筐に交換する。					
量水器収納筐設置事業							
マニフェスト	-						
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度		
	伸縮筐設置委託料 Φ13~25 905箇所 51,540		伸縮筐設置委託料 Φ13~25 911箇所 49,759		伸縮筐設置委託料 Φ13~25 1,107箇所 60,601		
	伸縮筐購入費 Φ13~25 905台 29,694		伸縮筐購入費 Φ13~25 911台 29,507		伸縮筐購入費 Φ13~25 1,107台 36,161		
	81,234 千円		79,266 千円		96,762 千円		
グループ名	建設水道部・水道グループ		3年間の事業費		257,262 千円		

事業名		事業概要					
事業No.							
マニフェスト							
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度		
	千円		千円		千円		
グループ名			3年間の事業費		千円		

事業名		事業概要					
事業No.							
マニフェスト							
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度		
	千円		千円		千円		
グループ名			3年間の事業費		千円		

## 4-7 上下水道の整備

### (4) 下水道事業の継続性の確保

(千円)

事業名		事業概要				
事業No.	415	昭和48年に下水道事業に着手し、下水道の整備拡充に努めてきた結果、水洗化率は平成26年度末で96.2%となっている。また、市街地周辺の集落等の環境整備を図るため、平成8年度から特定環境保全公共下水道事業に着手し、ほぼ整備を終えている。今後も更なる普及率の向上を図るため、汚水柵設置を実施する。また、「処理場長寿命化計画」を策定し、計画に基づき、今年度は処理場水処理施設の機械・電気設備の更新工事を実施する。又、下水道管渠は敷設後40年が経過し、計画的に更新を行うために効率的な管渠長寿命化計画を策定する。				
公共下水道建設事業						
マニフェスト	-					
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
	全体計画・認可変更 13,208 長寿計画(管渠)策定 15,288 長寿計画(処理場)策定 14,144 処理場機器更新工事 274,475 処理場機器更新工事監理 7,072 公共汚水柵設置 3,348 (交付金50~55%・過疎債100%)	管渠更新実施設計 20,000 処理場更新実施設計 37,000 処理場機器更新工事 247,000 処理場機器更新工事監理 5,400 公共汚水柵設置 3,162 (交付金50~55%・過疎債100%)	処理場耐震診断 23,000 処理場機器更新工事 172,000 処理場機器更新工事監理 6,000 管渠更新工事 40,000 公共汚水柵設置 3,162 管渠整備 50,000 (交付金50~55%・過疎債100%)			
	327,535	千円	312,562	千円	294,162	千円
	グループ名	建設水道部・建設グループ		3年間の事業費		934,259

事業名		事業概要				
事業No.	416	昭和48年より公共下水道事業に着手し、管渠施設の不具合が多くなっており、速やかに市街地の汚水・雨水を収集し、直接処理場を経て公共用水域に放流するという管渠施設の機能を発揮できるよう適切かつ計画的に維持管理を行う。				
公共下水道管渠維持管理事業						
マニフェスト	-					
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
	管路施設修繕 4,842 公共柵修繕 5,074 管渠清掃 5,519	管路施設修繕 5,100 公共柵修繕 5,100 管渠清掃 5,300	管路施設修繕 5,100 公共柵修繕 5,100 管渠清掃 5,300			
	15,435	千円	15,500	千円	15,500	千円
	グループ名	建設水道部・建設グループ		3年間の事業費		46,435

事業名		事業概要			
事業No.					
マニフェスト					
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
		千円	千円	千円	
	グループ名			3年間の事業費	

## 4-7 上下水道の整備

### (5) 下水道事業の推進

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	417	人口減少等による料金収入の減少、施設・設備の老朽化に伴う更新投資の増大など厳しさを増す経営環境を踏まえ、計画的な経営基盤の強化と財政マネジメントの向上等を的確に行うため、公営企業会計の適用に取り組む。また、設備機器の更新に合わせて省エネ機器に変更していく。		
下水道経営健全化事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	公営企業会計への移行を検討する。	公営企業会計への移行を検討する。	公営企業会計への移行を検討する。	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

## 4-7 上下水道の整備

### (6)合併処理浄化槽の設置促進と維持管理

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	418	農村地区（下水道区域対象外）の水洗化を図るために合併浄化槽（個別排水処理施設）の設置を行う。		
個別排水処理施設建設事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	個別排水処理施設整備 8基 29,380 下水道債 18,000 辺地債 4,800 過疎債 4,800 受益者分担金 1,379			
	29,381 千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		29,381 千円

事業名		事業概要		
事業No.	419	個別排水処理施設に係る点検、修繕等維持管理経費		
個別排水処理施設維持管理事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	個別排水処理施設維持管理 28,132 修繕料 5,407 手数料 4,156 委託料 18,569	個別排水処理施設維持管理 28,500 修繕料 5,700 手数料 4,200 委託料 18,600	個別排水処理施設維持管理 28,700 修繕料 5,900 手数料 4,200 委託料 18,600	
	28,132 千円	28,500 千円	28,700 千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		85,332 千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

## 4-7 上下水道の整備

### (7)汚泥処理の推進

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	420	平成27年5月の改正下水道法において、下水汚泥が肥料として再生利用されるよう努めなければならぬとされたことにより、発生汚泥の再生利用を推進するため研究する。また、下水汚泥は大気中の二酸化炭素を増やさないカーボンニュートラルな再生可能エネルギーで、このエネルギー利用は温暖化対策にも有効であるので利用について研究を進める。		
下水道汚泥資源有効利用推進事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	利用の研究の検討	利用の研究の検討	利用の研究の検討	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	421	非水洗化世帯から排出されるし尿の収集、運搬及び浄化槽汚泥の処分を行い、生活環境の保全並びに美化を図る。また、処理については下水処理場によるMICSで行い、その費用を負担する。		
し尿処理事業				
マニフェスト	-			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	し尿集業務委託料 収納業務委託料 し尿処理維持管理経費負担金	し尿集業務委託料 収納業務委託料 し尿処理維持管理経費負担金	し尿集業務委託料 収納業務委託料 し尿処理維持管理経費負担金	
	30,171 千円	30,171 千円	30,171 千円	
グループ名	民生部・環境生活グループ	3年間の事業費		90,513 千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円